

特集

リサイクルプラザ  
「くるりん館」で学ぶ



# 私たちが出した 資源ごみはどこへ行く？

●問合せ 廃棄物対策課 ☎22 - 2848

分別さん夫妻のように  
思っている方もいるので  
はないでしょうか。  
皆さんの家庭から出た  
資源ごみは、リサイクル  
工場に行く前に、リサイ  
クルしやすいように処理

少しなら違う種類の  
ごみを入れても別に  
いいんじゃない？



分別 (わけわけ) さん夫妻

機械で仕分けして  
終わりでしょ？



「みステーションに出  
された後のことを知って  
いますか？」

分別さん夫妻のように  
思っている方もいるので  
はないでしょうか。そのヒ  
ントが、くるりん館にあり  
ます。まずは分別さん夫  
妻と一緒に、くるりん館  
をのぞいてみましょう。

● 決められたごみ以外を  
袋に入れてしまうと、次  
のような弊害があります。  
● 本来は資源なのに、リ  
サイクルできなくなる  
● 手作業をする作業員の  
けがや、施設の火災等  
につながる

する施設に搬入されます。  
その施設が、鶴岡市リサ  
イクルプラザ「くるりん  
館」です。ここでは、手  
作業でのごみの選別や機  
械を使った資源物の圧縮  
等を行っています。

## くるりん館とは？



●住所 鶴岡市水沢字水京68 - 1

## 役割

家庭から出る資源ごみを種類ごとに選別し、  
リサイクルできるように処理する

## 処理しているごみ

### 資源ごみ

→プラスチック製の容器包装類 (桃色の袋)、  
ペットボトル (黄色の袋)、びん・缶類 (緑  
色の袋)、金属・その他 (青色の袋)、蛍光管  
・乾電池等

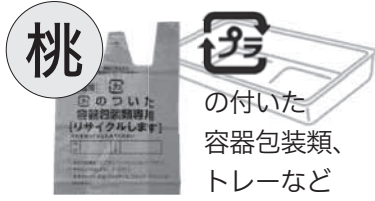
※家庭からの粗大ごみの持ち込みも可 (有料)。

※令和4年度は、3,174tを処理しました。



# ごみステーションに出したその先は？ くるりん館をのぞいてみよう！

くるりん館に搬入されるごみ袋の内、今回は、桃色・黄色・緑色の袋の行方を見てみましょう。  
どの種類も、リサイクルできない物を作業員の手で取り除いています。



## 1. 種類ごとに機械で袋から中身を出す

## 2. リサイクルできない物を手作業で取り除く



この後、アルミ  
缶・スチール缶  
・瓶に分ける。  
瓶はさらに、手  
作業で色ごとに  
分ける。

分別間違いのごみ

CAUTION DANGER

桃色の袋に空き缶が！  
注射器などの危険物が  
混入していることも！

手作業で取り除  
いているなんて  
知らなかった。  
注射針が刺さっ  
たら危ないよ！



負担をかけないため  
にも、分別しないと  
いけないだね



## 3. 圧縮・梱包をしてリサイクル事業者に引渡し

ここまでが  
くるりん館の役割



## リサイクルされると？

プラスチック製品などに！



再びペットボトルに！



缶や金属製品に！



瓶や断熱材に！





さいとう ひろゆき  
工場長 齋藤 廣幸 さん

## くるりん館の工場長に聞きました！

Q 「危ない！」  
と思うごみの出し方は？



A

青色の袋に、中身が残ったカセットボンベ・スプレー缶や電池類が混入している場合です。

機械に挟まって発火・爆発するなど、小規模なものを含めて年間**50件以上の発火事故**が発生しています。スプレー缶等は中身を使い切ってください。電池類は透明な袋に入れ、月1回の蛍光灯・乾電池等の日に出してください。

Q 「こう分けて出してほしいな」と思うことは？



A

ペットボトルのラベルやキャップを外して出してほしいです。



▲キャップを外す機械

ペットボトルのキャップは専用の機械で外すこともできますが、外した上で出していただくとスムーズに作業できますし、リサイクル率も向上します。

Q 市民の皆さんに  
知ってほしいことは？



A

「混ぜればごみ、分ければ資源」ということです。

もやすごみの袋にプラ容器を入れたり、青色の袋にびん・缶類が混入していたりすると、**資源なのにリサイクルできなくなることが多くあります**。少し気を付けて分別するだけで、ごみの量を減らすことにもつながります。



### リサイクルのスタートは 家庭での分別から

ごみ袋が収集されたら終わりではありません。**リサイクルは、各家庭でごみや資源を袋に入れ**

**るところから始まっているのです**。袋に入れたものがごみになるか資源になるかは、皆さんの一手間の分別にかかっています。資源を有効利用できるように、これからも決められた方法での分別をお願いします。

もっと知りたい方は

レッツゴー  
くるりん館へ Let's Go !

百聞は一見に  
しかず！



団体・個人問わず見学可能で、実際の処理作業を見ることができます。そのほか、再生利用品の展示や分別ゲームなどもあり、子供から大人まで楽しんで学べる施設です。1度、見学に来てみてください。



3階展示ホール



職員による説明もあります！

### リサイクルプラザ「くるりん館」

●開館時間

月曜～金曜日  
(祝日を除く)

午前9時～11時50分  
午後1時～4時30分

●見学予約

同館 ☎35 - 3557

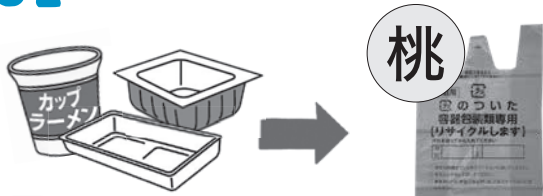
●その他

9月1日に休日見学会あり



# できていますか？ 資源ごみの正しい分け方・出し方！

## 01 プラ製容器は すすいで水切り



マークがないものは  
茶色の袋へ

できたら  
チェック！

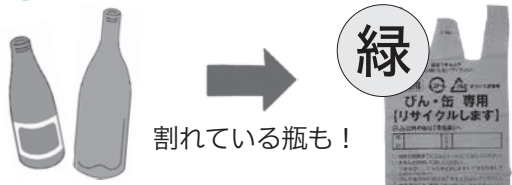
## 02 ペットボトルは すすいで水切り



キャップとラベルは  
桃色の袋へ

できたら  
チェック！

## 03 瓶は 緑色の袋へ



割れている瓶も！

青色の袋に入れると、  
リサイクルできません

できたら  
チェック！

## 04 危険物を袋に入れない



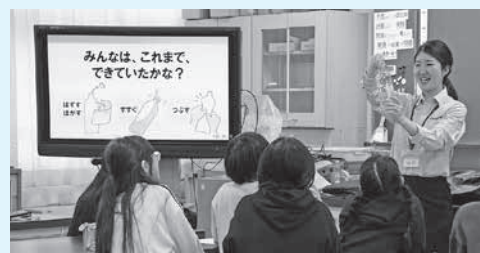
- ・注射器は処方を受けた医療機関に
- ・消火器は、取扱業者に処理を依頼

できたらチェック！



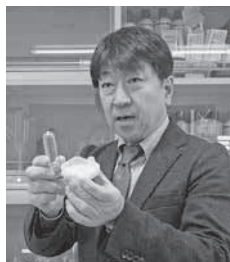
## 4月にスタート！「ボトル to ボトル」 ペットボトルの水平リサイクル！

回収したペットボトルを再び新たなペットボトルにリサイクルし、資源の廃棄を減らす取り組みが4月に本市で開始されます。2月27日には、市と一緒にリサイクルに取り組むサントリーホールディングス(株)の講師のもと、上郷小学校の4年生を対象に授業を開催。水平リサイクルの仕組みや、ペットボトルの適切な分け方・出し方を学びました。



### 小学生のときから実践を！

私たちが啓発授業に力を入れている理由は、小学生のうちにごみの適切な捨て方を身に付けてほしいからです。小さい頃から実践することで習慣となり、大人になっても続けてくれると期待しています。そのような人が増えることが、水平リサイクルの促進や社会全体の資源循環につながると考えています。



サントリー  
ホールディングス(株)  
もりや しんいち  
森谷 伸一 さん

### 授業を受けた小学生に聞きました 自分たちができること！

- ・飲み終わったら、ラベル、キャップ、ペットボトルをそれぞれ分別する
- ・リサイクルできるように、中身を全部飲んでから捨てたい
- ・授業で聞いたことをたくさんの人に教えたい